

令和6年度町政懇談会意見交換要旨

【目 的】町長が各自治会に出向き、テーマに沿って意見交換を行い、今後運営に資するもの

【期 間】令和6年11月9日(土)～12月15日(日) 10日間

【テーマ】「地域公共交通について」、「空き家 移住・定住に向けた対策について」(両地区)

「農業振興施策について」(東地区)

「学校施設等跡地利活用の検討について」(西地区)

【対 象】町内自治会

【参加人数】226名

意見交換要旨

	意 見 ・ 要 望	回 答
1	バスの停留所ごとの利用者数がわかれば教えてほしい。	バス停留所ごとの利用者数については、バス事業者に問い合わせたものの現金での運賃の方も多いことから、把握することが難しいとのことでしたので、ご了承ください。
2	東西それぞれの地区の空き家率を教えてください。	平成30年住宅土地・統計調査結果を基に算出した空き家率では、11.12%です。 ※なお、町全体を算出したものであり、東西各地区は不明です。
3	地域計画のアンケートを取った後、色分けをして公表した後のプランはあるのか。	地域計画は、毎年地域内で協議をして、修正・変更部分があれば、更新していくものです。よって、後のプランはあるかとの問いですが、最低年1度は地域で集まって協議する場を設ける予定であります。地域計画は、一度作成して終わるものではなく、絶えず変更が加わるもののご理解ください。
4	ほ場整備の面積要件を小さくすることはできないか。(→要望する)	農地整備に活用可能な補助事業としては、担い手への農地集積等の各種条件はありますが、簡易で、小規模でも実施できるものもあります。ただし、受益者負担は伴います。具体的なお話があれば、ご相談ください。
5	免許返納手続きを吉川交番でできるようにしてほしい。	免許返納手続きは警察署の管轄になりますので、豊能警察署へご意見をお伝えします。
6	しらかば公園付近(通学路になっている)の樹木が危険であるので対応してほしい。	公園緑地の管理の観点から、以前から植栽を間引いたり枯れ木を伐採したりしています。公園緑地管理の委託業者や都市計画課の直営部隊が巡回し見守りをしているので、伐採の必要性に応じて対応していきます。

	意 見 ・ 要 望	回 答
7	センターラインが消えかかっている箇所があるので対応してほしい。	予算の範囲で順次対応してまいります。
8	ときわ台～千里のバスを走らせてほしい。 走らせる計画は今もあるのか。	現在は、北大阪急行箕面萱野駅の開通に伴い、豊能西線は箕面萱野駅に接続されています。豊能西線のときわ台駅への接続につきましては、支所前⇄ときわ台駅間の道路狭隘部分の線形変更が必要ですが、隣接地に影響のあることから、現在のところ変更の見通しはたっておりません。なお、鉄道幹線にバス幹線を接続する計画は現在も変更はしていません。
9	ときわ台の中央を横断する道路の側溝にも蓋を付けてほしい。	令和6年9月13日付豊能建第140号にて回答のとおり。 なお、歩行者通行帯を分かりやすく示すため、令和6年12月に当該箇所に外側線を設置いたしました。
10	自治会の加入率を上げるため、自治会活動を広報とよのに掲載してほしい。	現在、町ホームページにおいて自治会への加入促進記事を掲載していますが、広報誌についても定期的な掲載に努めます。
11	転入手続きの際、窓口で案内するなど、町でも、もっと自治会の活動をPRしてほしい。	本庁・支所の窓口では転入届出の際、「自治会加入のご案内」チラシを配付し、加入促進を行っています。個別に配付されたいPR資料がありましたらご相談ください。
12	集会所が狭いので、総会やイベントに西公民館を使用しているので、施設を再編するのであれば配慮してほしい。	公共施設再編整備については、人口規模や財政規模に応じた規模の複合化に向けて取り組んでおります。施設の効率化を図りながらも機能維持に努め、住民生活の利便性が図られるよう、施設整備を進めていきます。
13	高齢化で対応できないため、防犯灯の管理を町で行ってほしい。(西宮市は市が管理している様である。)	防犯灯は、自治会の主体的な活動の一環として設置されているものと認識しています。町への移管については、対応できかねますのでご理解をお願いします。
14	水路や農道の傷みと獣害がひどいので営農意欲が削がれる。	大阪府の耕地事業の上乗せで、昨年より農地や農道、水路等の農業用施設の簡易な補修を行う団体に対しての補助も始めています。採択条件等がございますので、ご相談ください。 また、獣害対策については、有害獣侵入防止柵等の設置費用の支援と有害獣の駆除等を従来から実施していますが、昨今の被害増大には対応しきれないことも認識しています。引き続き、粘り強く施策を実施していきます。

	意 見 ・ 要 望	回 答
15	地域住民で農業用施設の管理を行ってきたが、高齢化で対応できなくなっている。	上記事業等を活用しながら管理をしていくことなど、地域計画の中で、まずは地域の皆さんで検討、協議をしていただくことから始めていただきたいと思います。もちろん、相談や事業紹介は随時させていただきます。
16	改良区の水路や道路の改修を対象とした補助制度を作ってほしい。(個人負担が大き過ぎる)	大阪府の耕地事業の上乗せで、昨年より農地や農道、水路等の農業用施設の簡易な補修を行う団体に対しての補助も始めています。採択条件等ございますので、ご相談ください。
17	石田川の改修について、大阪府は今も仮設の認識をもっているのか。(30年経っており、地域で管理できない状況である。)	大阪府へは、石田川、切畑川について、毎年河川整備の要望を続けておりますが、今後も要望してまいります。
18	阪急バスの運行に関し、採算の取れる利用者数はどの程度なのか。(どの程度の悪化状況なのか)	採算ベースでの利用者数という考え方は、なじみにくいものではありませんが、参考として本町のバス利用者は平成15年当時から約35%減少しており、豊能町内の各路線は全て赤字路線となり、収支悪化が進んでいます。一方で現在は働き方改革関連法の施行により、深刻な運転士不足の状況があり、黒字路線であっても減便を余儀なくされるなどしており、地域公共交通の維持・確保のためには、月1回でも多く公共交通を利用することが求められています。例えば、町民全員(1万8千人)が月に1往復公共交通を利用することで、約1,180人/日、約43万2千人/年の利用が増えることになります。
19	開発以降、舗装改修が全くされていない道路があるので、計画的に行ってほしい。	舗装点検に基づいて作成した舗装修繕計画に従って修繕事業を執行しております。予算、補修の優先順位からまだ未着手の場所があることは把握しておりますが、局所的に損傷がひどい箇所等においては予算の範囲内で対応してまいります。
20	中山間地域の交付金は、対象外になる話があるが、手を下すまでは続く説明を受けていた。	大阪府の交付要綱で「ほ場整備済の農地は、交付の対象としない。」と定められております。大阪府への要望時(毎年8月頃)に、大阪府に本要件の削除を要望いたします。
21	余野でのデマンドタクシーと阪急バスの乗り継ぎが悪い。	令和7年3月1日を実施日としてデマンドタクシーの余野での乗り継ぎについても改善を図ります。
22	停留所を中止々呂美から森町の地区センターにしてはどうか。(中止々呂美からでは座れない)	上記と同様に改善を図ります。

	意 見 ・ 要 望	回 答
23	地区内の人が補助金を利用せずに家を潰したようであるが、補助金を利用できなかった理由や経過を教えてください。	都市計画の所管する空き家の除却補助は、「住宅建替え促進事業」に基づくものであり、単に空き家を除却するための補助金ではありません。この補助は住宅が新たに建築できる敷地にある空き家と定めており、野間口は市街化調整区域であることから、再建築するには許可等の手続きが必要であり、手続きが完了するまでは再建築できるかどうか不明なため、先行して開発関係の手続きを行う必要があります。それらの手続きを経て、建て替えることが決まってから申請の相談があれば対応できますが、今回、そのような相談がありませんでしたので、ご利用されなかったと思われます。 なお、本補助は事前申請となりますので、先に除却してしまうと対象外となります。
24	吉川地区から吉川中までの通学路をどのように考えているのか。	法令上、通学距離については、小学校はおおむね4 k m以内、中学校は6 k m以内と定められています。 令和8年4月に開校予定の義務教育学校における通学方法については現在検討中ですが、公共交通機関等の利用も含めて考えていきます。
25	大和団地～光風台の広域道路の件はどうなっているのか。	令和5年度に豊能町側の用地取得済。 今年度、豊能町と光風台自治会及び川西市と川西市大和自治会の双方で広域道路に関する自治会要望の意思確認と経過説明を行う予定です。
26	広報で令和5年度のハニタスの実績を住民に周知してほしい。	令和4年度と令和5年度の実績を町ホームページで公開していますので、ご覧ください。
27	大和団地～光風台の広域道路の進捗はどうなっているのか。(光風台自治会としては早く通してほしい。)	令和5年度に豊能町側の用地取得済。 川西市側ではこの広域道路の事業化は優先順位が低い位置付けなのでメリットが求められている。 今年度、豊能町と光風台自治会及び川西市と川西市大和自治会の双方で広域道路に関する自治会要望の意思確認と経過説明を行う予定です。